

地 域 再 生 計 画

1．地域再生計画の名称

母なる清流 揖斐川ルネッサンス計画

2．地域再生計画の作成主体

岐阜県揖斐郡揖斐川町

3．地域再生計画の区域

岐阜県揖斐郡揖斐川町の全域

4．地域再生計画の目標

平成 17 年 1 月 31 日に郡内の 1 町 5 村が合併し新しく誕生した揖斐川町は、岐阜県の最西部で北側は福井県、西側は滋賀県と接し、人口 26,555 人（平成 17 年 4 月 1 日現在）、面積 803.68 km²で、濃尾平野を流れる木曾三川の一つ揖斐川の上流域に位置しています。

また、町の南西部から北西部にかけては、標高 1,100 m から 1,300 m の山々がそびえ、その山間を縫うように揖斐川とその支流が流れ、町域のほとんどが自然公園に指定されています。こうした自然資源は、下流域の水源であるとともに当町の貴重な地域資源となっています。

このように自然の宝庫である当町ですが、近年、生活様式の変化、生活水準の向上により、生活の源である河川環境の悪化が進んでおり、こうした環境の悪化を食い止め、美しい自然資源を守り続けていくことが課題となっております。

このようなことから当町では、「自然と歴史が育む ふれあいと活力のある健康文化都市」の実現を掲げ、污水处理施設を一層促進し、町の名でもある揖斐川の再生を図り、美しい自然に囲まれた住みよい町づくりを進め、定住化の促進を進めています。またこうした取り組みと併せ、自然環境の保全、環境美化、環境学習の推進、大正 14 年から昭和 26 年まで計 21 回皇室に献上していた桂川の源氏蛸（献上蛸で有名）の生息環境の維持向上に努め、揖斐川上流域の責任を果たすとともに、美しく住みよい町を提供し、地域の再生を目指します。

（目標 1）污水处理施設の整備の促進（揖斐川町における污水处理人口普及率を 25% から 50% に向上）

（目標 2）自然環境の保全、創造（現在 2 箇所ある蛸の飛翔地域を 5 箇所に増加）

5. 目標を達成するために行う事業

5-1 全体の概要

平成 17 年 1 月に 1 町 5 村が合併して誕生した揖斐川町は、近年、生活様式の変化、生活水準の向上により、河川環境の悪化が進んでいる。合併まちづくり計画の中で、新町の污水处理施設整備は、地域の実情に即した整備を行う旨の方針が明記されており、5 村においては、農業集落排水施設の整備がほぼ終了しているため、農業集落排水事業で整備できなかった一部の区域について浄化槽設置整備事業（個人設置型）で整備を行う。旧揖斐川町地区においては特に整備が遅れており、近年、污水处理施設整備として、農業集落排水事業、浄化槽設置整備事業（個人設置型）、公共下水道事業に着手したところである。これらの事業は連携に乏しいため、本計画の樹立により、今後は効率的に事業を行うことで、早期の施設整備を行っていく。特に清水地区と北和地区の農業集落排水事業、浄化槽設置整備事業については連携を持ちながら事業完了を進め、環境美化、自然環境の保全の維持向上に努め、美しく住みよい町づくりを行う。尚、従来の浄化槽設置整備事業は個人設置型であったが、効率的な污水处理施設整備を計画的に行うため、浄化槽設置区域は市町村整備推進事業（市町村設置型）で整備して行く。また、清水地区と北和地区の整備に併せ、旧揖斐川町の他地区の浄化槽設置区域を市町村整備推進事業（市町村設置型）にて行い、早期完了を目指す。

5-2 法第四章の特別の措置を適用して行う事業

污水处理施設整備交付金を活用する事業

対象となる事業は、以下のとおり事業開始に係る手続き等を了している。なお、整備箇所等については、別添の整備箇所を示した図面による。

- ・農業集落排水...清水地区については、平成 15 年 4 月 1 日に、北和地区については平成 16 年 4 月 1 日に、事業採択の通知を国より受けている。

〔事業主体〕

- ・いずれも揖斐川町

〔施設の種類〕

- ・農業集落排水施設、浄化槽

〔事業区域〕

- ・農業集落排水施設 揖斐川町清水、北和地区
- ・浄化槽（市町村設置型） 旧揖斐川町の污水处理施設未整備区域
- ・浄化槽（個人設置型） 旧谷汲村、旧春日村、旧久瀬村、旧藤橋村
旧坂内村の、污水处理施設未整備区域

〔事業期間〕

- ・農業集落排水施設 平成 17 年度～21 年度
- ・浄化槽（市町村設置型） 平成 18 年度～21 年度
- ・浄化槽（個人設置型） 平成 17 年度～21 年度

〔整備量〕

- ・農業集落排水施設
管路 150～300 L=43,100m
処理場 2ヶ所
- ・浄化槽（市町村設置型）
300基
- ・浄化槽（個人設置型）
63基

なお、各施設による新規処理人口は下記の通り。

- ・農業集落排水施設 4,880 人
- ・浄化槽（市町村設置型） 1,050 人
- ・浄化槽（個人設置型） 270 人

〔事業費〕

- ・農業集落排水施設
事業費 4,132,000 千円（うち交付金 2,066,000 千円）
単独事業費 492,000 千円
 - ・浄化槽（市町村設置型）
事業費 468,000 千円（うち交付金 155,998 千円）
単独事業費 76,800 千円
 - ・浄化槽（個人設置型）
事業費 34,251 千円（うち交付金 11,417 千円）
- 合計
事業費 4,634,251 千円（うち交付金 2,233,415 千円）
単独事業費 568,800 千円

5 - 3 その他の事業

自然環境の保全、環境美化、環境学習の推進を目的とした、美しく住みよい揖斐川町を提供するため、蛍の飛翔地域の増加を目指し、小学校の総合学習の時間に「環境学習」の一環として、蛍のえさとなるカワニナの放流を行っている。

6 . 計画期間

平成 17 年度～21 年度

7 . 目標の達成状況に係る評価に関する事項

計画終了後に、揖斐川町が 4 に示す数値目標に照らし状況を調査、評価する。また、農業集落排水施設については、地元管理組合を設立し早期の繋ぎ込み推進を図っていく。

なお、蛍の飛翔地域は事業主体による確認に加え、蛍観察会員による確認を基に評価していくこととする。

8 . 地域再生計画の実施に関し当該地方公共団体が必要と認める事項

該当なし